

村上市の維持向上すべき歴史的風致

計画期間 令和8年度(2026)～令和17年度(2035)

①村上天下の祭礼にみる歴史的風致

江戸時代前期に入封した村上氏や堀氏などの村上天主により築かれた近世城下町を背景に、町家などの歴史的町並みを形成し、村上まつりや村上七夕まつり等の祭礼が継承されている。



村上まつり



村上七夕まつり

②種川の制等鮭文化にみる歴史的風致

村上藩の財政を支えた「種川の制」等鮭と関係の深い地域であり、塩引き鮭等の食文化が各家々で受け継がれている。季節風物詩である軒下に鮭を吊るす様子が町家等の歴史的町並みの中で継承されている。



鮭料理



塩引き鮭

③村上天下の木と漆の匠にみる歴史的風致

村上大工による寺社仏閣や武家住宅、町家が現存し、しゃぎり屋台等の修繕委より職人技術が伝承されている。また、古くから漆の産地であり、社寺建築等からは長い年月をかけて継承されてきた彫漆技術が窺える。



村上堆朱



屋台修繕の様子

④村上天下の木と漆の匠にみる歴史的風致

江戸時代に伝えられた茶の栽培に始まり、製茶方が普及し、当時の営みを継承した茶舗が点在しているほか、作付面積は減少しているが、市街地内に茶畑も存在している。



茶摘みの様子



市街地の茶舗

⑤石船神社の祭礼等にみる歴史的風致

北前船の寄港地として発展した港町を背景に、石船神社の例大祭である岩船まつりや盆行事である岩船七夕等の祭礼が、歴史的な建造物や町並みの中で継承されている。



岩船まつり



岩船七夕

⑥西奈彌神社の祭礼等にみる歴史的風致

出羽街道の宿場町であり、村上天下の物資の出入口として発展した三面川河口の港町を背景に、西奈彌神社の例大祭である瀬波まつり等の祭礼や伝統行事が、歴史的な建造物や町並みの中で継承されている。



瀬波まつり



瀬波の町並み

⑦三国街道と米沢街道沿線の伝統行事にみる歴史的風致

三国街道や米沢街道の宿場地として形成された集落内で、諏訪神社や若宮八幡宮等の寺社仏閣を中心に、獅子踊りや神楽舞等の伝統行事が継承されている。



坂町獅子踊り 上・下鍛冶屋獅子踊り



⑧荒川河口の港町・市町の祭礼にみる歴史的風致

荒川河口の港町であり、北前船の寄港地として発展してきた塩谷集落では、塩竈神社の例大祭である塩谷大祭が継承されている。また、塩谷港や海老江港の市町として発展した金屋集落では、金屋獅子踊りが継承されている。



塩谷大祭



金屋獅子踊り

⑨出羽街道沿線の伝統行事にみる歴史的風致

出羽街道の宿場として形成、発展した大須戸集落では、民俗芸能である大須戸能が伝承されている。また、塩野町集落では、塩野町オサトサマ等の伝統行事が継承されている。

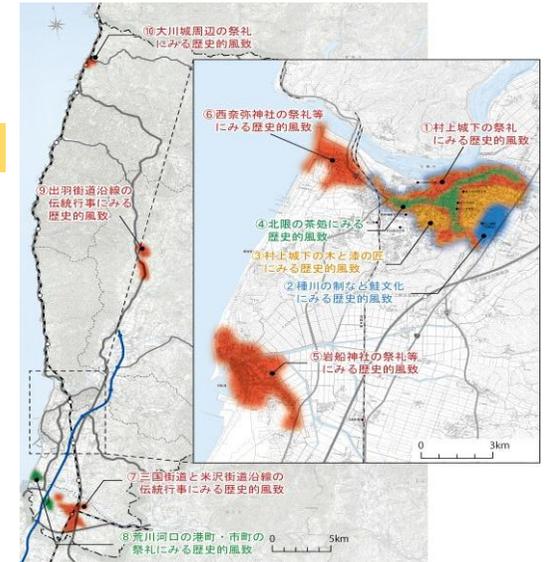


大須戸能



塩野町オサトサマ

村上市の歴史的風致は、旧村上天下として発展した城下町や出羽街道、三国街道通り、米沢街道などによって村上天下と密接なつながりを持っていた宿場町、北前船の寄港地として栄えた港町があり、これらの町家集落には歴史的な建造物と多くの歴史的な町並みが残っており、地域固有の歴史や文化的な資源を活用した産業や独自の民俗芸能、習俗等が現在も受け継がれている。



⑩大川城跡周辺の祭礼にみる歴史的風致

戦国時代の国人領主大川氏の本拠「藤懸館」(現大川城跡)の城下町として形成され、出羽街道の宿町として発展してきた府屋集落内では、江戸時代から伝承されてきた府屋獅子舞や大川氏を偲ぶ桜花祭等の祭礼が継承されている。



府屋獅子舞(小獅子舞)



桜花祭の神輿

村上市の重点区域における施策・事業概要

重点区域の名称:村上城下町区域
重点区域の面積:約223ha

No	事業名称	事業箇所 (地域・地区)	対応する基本方針
1	歴史遺構顕在化調査事業	重点区域	①
2	史跡村上城跡整備事業	重点区域	①
3	史跡平林城跡整備事業	神林地域 平林地区	①
4	重要文化財若林家住宅修復事業	重点区域	①
5	市指定文化財武家住宅修復事業	重点区域	①
6	国県市指定文化財保存事業	市全域	①、③
7	歴史的風致形成建造物保存事業	重点区域	①、②
8	建造物外観修景事業	重点区域	①、②
9	景観形成助成金事業	景観計画重点地区	①、②
10	文化財等普及啓発事業	重点区域	①
11	道路美化化事業	重点区域	②
12	無電柱化事業	重点区域	②
13	歴史遺構跡整備事業	重点区域	②
14	まちなか景観魅力アップ事業	市全域	②
15	木造住宅耐震診断・改修補助金事業	市全域	②
16	創業応援事業	市全域	②、③
17	空き家バンク移住応援補助金事業	市全域	②
18	中小企業制度融資事業	市全域	②
19	村上木彫堆朱育成推進事業	市全域	③
20	歴史的資源学習会事業	市全域	①
21	伝統芸能体験事業	市全域	③
22	食のみらい創造事業	市全域	③
23	都市計画道路見直し事業	重点区域	②
24	黒塀通り修復事業	重点区域	②
25	若林家住宅表門修復事業	重点区域	②
26	景観阻害建造物除却事業	重点区域	②
27	村上市歴史的風致形成店舗認定事業	市全域	③
28	まちあるきデジタルマップ整備・普及事業	市全域	②
29	木造住宅密集地防火対策事業	村上地域 大町・小町地区	②

村上城下町区域は、江戸時代初期に村上城の城普請とともに城下町として整備され、重要文化財である「若林家住宅」及び「浄念寺本堂」、史跡である「村上城跡」の3つが立地しており、村上まつり等の祭礼行事のほか、種川の制等三面川の鮭文化、村上堆朱等の木と漆の匠、北限の茶処といった多様な歴史的風致が色濃く残る地域である。

核となる建造物を中心に、明治初年村上城下絵図に示されている城下町の中で、現在も当時の地割や小路といったまちの骨格が残っている範囲を重点区域とする。

事業に関しては、歴史的風致維持及び向上に関する3つの基本方針に基づいた事業を実施・導入していくものとする。

- 基本方針
- ①歴史的建造物の保存・活用
 - ②歴史的町並み環境の保全・形成
 - ③後継者や担い手の育成・確保と地域力の強化

